

岐阜高専地域連携協力会 第2回岐阜高専ラボ・ディスカバリーを開催

岐阜高専地域連携協力会は、11月26日に岐阜高専多目的ホール等において、第2回ラボ・ディスカバリーを開催しました。

このラボ・ディスカバリーは、本協力会会員に岐阜高専の研究活動を紹介し、企業のニーズと高専のシーズのマッチングにより、今後の共同研究等の新たなビジネスチャンスへ発展させることを目的としています。

今回は、機械・電気情報・電子制御工学科関係の研究活動について開催し、会員等35人が参加しました。

はじめに、産学連携事例の紹介として、電子制御工学科の福永哲也准教授が「組込み系人材育成への取組」と題して講演が行われた後、参加者は2つのグループに分かれて、研究室を見学し、教員から研究活動について説明を受けました。

